

I 第7週の発生動向 (2010/2/15~2010/2/21)

1. インフルエンザについては、県内すべての保健所管内において**警報**が解除となっています。
2. 感染性胃腸炎については、県全体では減少傾向にありますが、患者数の多い状態は続いていることから今後も注意が必要です (図VI)。
3. 伝染性紅斑については、上十三保健所管内において第3週から**警報**が継続しています。

II 第7週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科+内科 (85) インフルエンザ	22	1.6	11	0.7	9	0.6	4	0.6	5	0.6	2	0.3	53	0.8	-24	3	1.5	19	1.6
小児科 (74) RSウイルス感染症			4	0.4	2	0.2	3	0.6	1	0.2			10	0.2	6				
(75) 咽頭結膜熱			2	0.2							1	0.3	3	0.1	-5				
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	1.8	6	0.7	5	0.6			9	1.5	14	3.5	50	1.2	-13			16	2.0
(77) 感染性胃腸炎	83	9.2	38	4.2	38	4.2	14	2.8	92	15.3	64	16.0	329	7.8	-14	5	5.0	78	9.8
(78) 水痘	24	2.7	15	1.7	10	1.1	3	0.6	2	0.3			54	1.3	22	2	2.0	22	2.8
(79) 手足口病	1	0.1							1	0.2			2	0.0	2			1	0.1
(80) 伝染性紅斑	1	0.1			1	0.1			7	1.2			9	0.2	0			1	0.1
(81) 突発性発しん	2	0.2	1	0.1	3	0.3			4	0.7	4	1.0	14	0.3	-7	1	1.0	1	0.1
(82) 百日咳									1	0.2			1	0.0	1				
(83) ヘルパンギーナ															-1				
(84) 流行性耳下腺炎	5	0.6	2	0.2	1	0.1	4	0.8	3	0.5	2	0.5	17	0.4	-6			5	0.6
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5			1	0.5	4	4.0					6	0.5	2			1	0.5
基幹 (95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	1	1.0					7	7.0	9	1.5	-1				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人、八戸1人、上十三1人、青森市1人

(22年計：35人)

IV 病原体検出情報

※ () 内の日付は検体採取日です。

- ・ 青森地域における感染性胃腸炎患者1名(2/6)の糞便から、**ノロウイルスGII型**が検出されました。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の感

水痘

(五類定点把握)

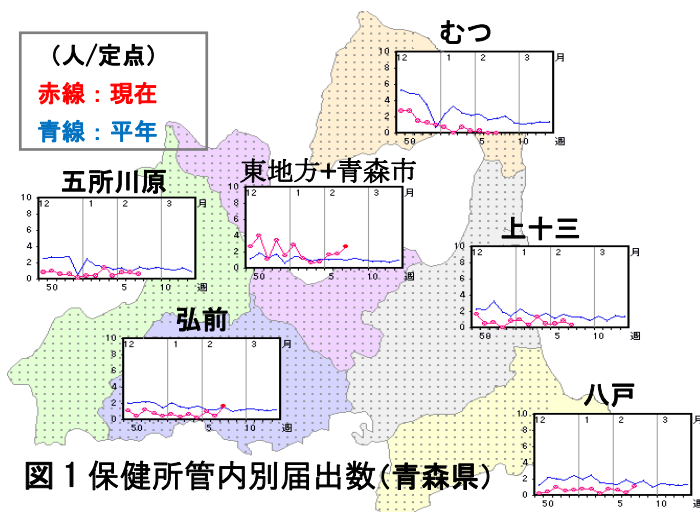


図1 保健所管内別届出数(青森県)

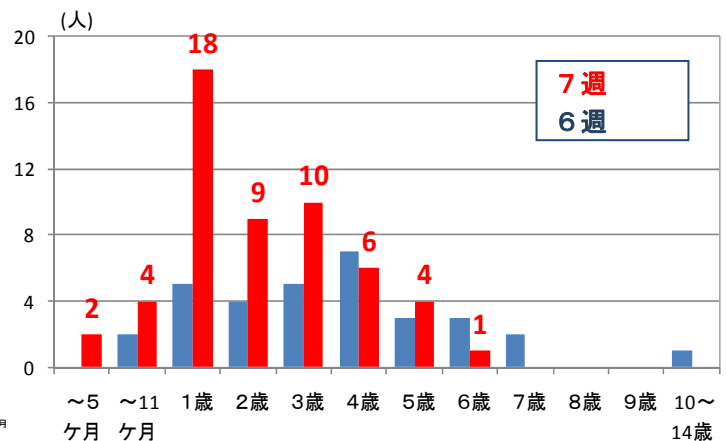


図2 年齢層別届出数 (青森県6週-7週)

水痘は、水痘・帯状疱疹ウイルスによって起こる感染症で、症状は通常、紅斑から始まり、2~3日のうちに水疱、膿疱、痂皮へと進行します。現在、弘前、青森市保健所管内において増加傾向にあり、特に1~3歳の患者割合が多く、県全体では前週比22人の増加となっています(図1,2)。感染は接触や飛沫により起こり、家族内での発症率は90%と報告されています。疑わしい症状が現れた場合は早めに医療機関を受診することをお勧めします。また、ワクチン接種(任意)については、最寄りの医療機関、保健所へ相談することをお勧めします。

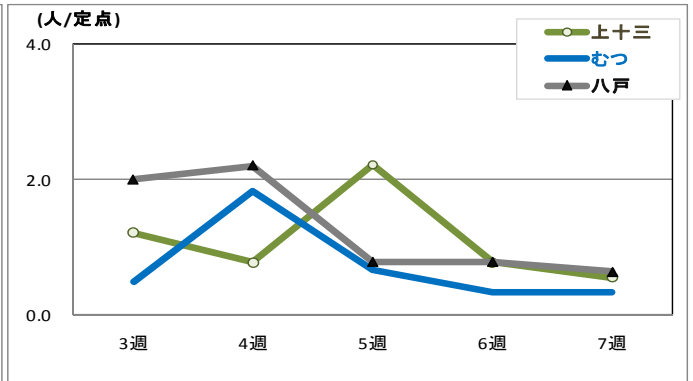
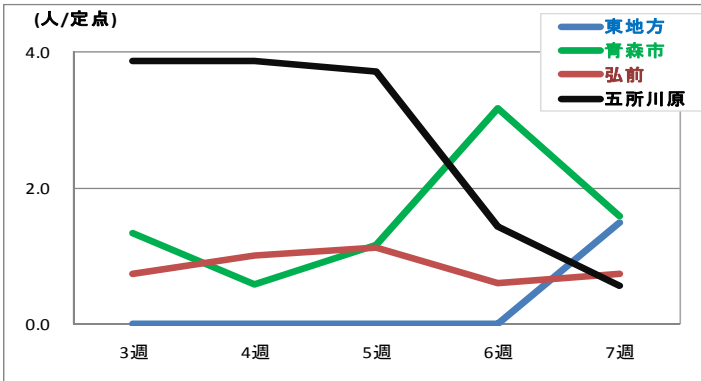
V インフルエンザ情報 (注: 届出数は速報値です)

・青森県全体の届出数は53人(24人減少)です。

V-1 迅速診断キットによる型別は以下の通りです。

	東地方	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ	青森市
インフルエンザ報告数	3	11	9	4	5	2	19
A型	3	11	8	4	5	2	18
B型	0	0	0	0	0	0	1
不明	0	0	1	0	0	0	0

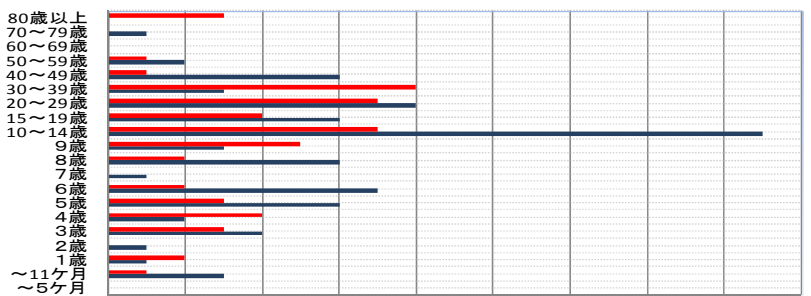
V-2 保健所管内別の定点あたり届出数推移 (インフルエンザ)



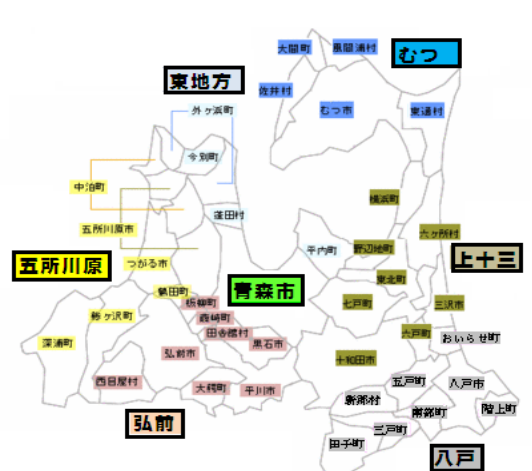
・警報開始基準値は30人/定点、終息基準値は10人/定点、注意報開始レベルは10人/定点です。

V-3 年齢別構成 (2週比較) 単位: (人)

(青森県保健所管内マップ)

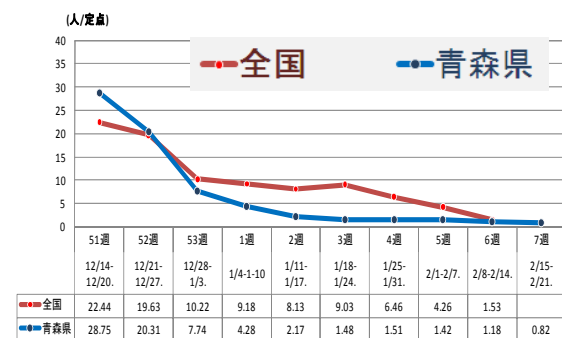


	~5ヶ月	~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上
7週	0	1	2	0	3	4	3	2	0	2	5	7	4	7	8	1	1	0	0	3
6週	0	3	1	1	4	2	6	7	1	6	3	17	6	8	3	6	2	0	1	0



V-4 全国比較 (2009年51週~2010年7週)

※全国値は6週までです。

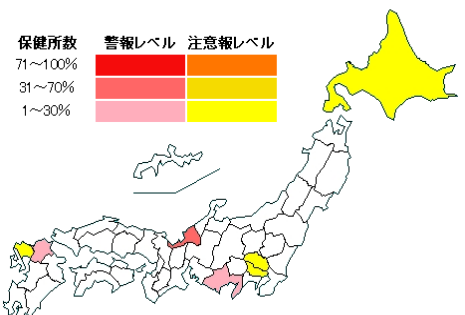


第6週

感染症発生动向調査

図中白い部分は、警報・注意報発令保健所が存在しない都道府県です。

出典: 国立感染症研究所



VI 感染性胃腸炎情報 (保健所管内別青森県)

